

説明資料

第87期 2022年3月期 第2四半期決算

2021年10月29日



三和ホールディングス株式会社

www.sanwa-hldgs.co.jp

目次



■はじめに

- 1. 第三次中期経営計画の進捗と最近の業績推移 …… 4

■2022年3月期 第2四半期（実績）

- 2. 決算ハイライト …… 6
- 3. 売上・営業利益実績（セクター別） …… 7

■2022年3月度 通期（予想）

- 4. 通期予想ハイライト …… 9
- 5. 売上・営業利益予想（セクター別） …… 10

■第三次中計重点戦略の進捗

- 6. 基本戦略①～⑤ …… 12

■財務ハイライト

- 7. 財務ハイライト …… 20

◆参考資料

- 1. 連結業績の概要（セクター別） …… 23
- 2. 主要製品売上動向（セクター別） …… 24
- 3. 製品別受注高・売上高（三和シャッター工業） …… 25
- 4. 製品別売上高（欧米） …… 26
- 5. 外部環境 …… 27
- 6. 主要経営指標 …… 28
- 7. SVAツリー …… 29
- 8. 設備投資額と減価償却費 …… 30
- 9. トピックス①～② …… 31

「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

はじめに

2022年3月期 第2四半期（実績）

2022年3月期 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

1. 第三次中期経営計画の進捗と最近の業績推移

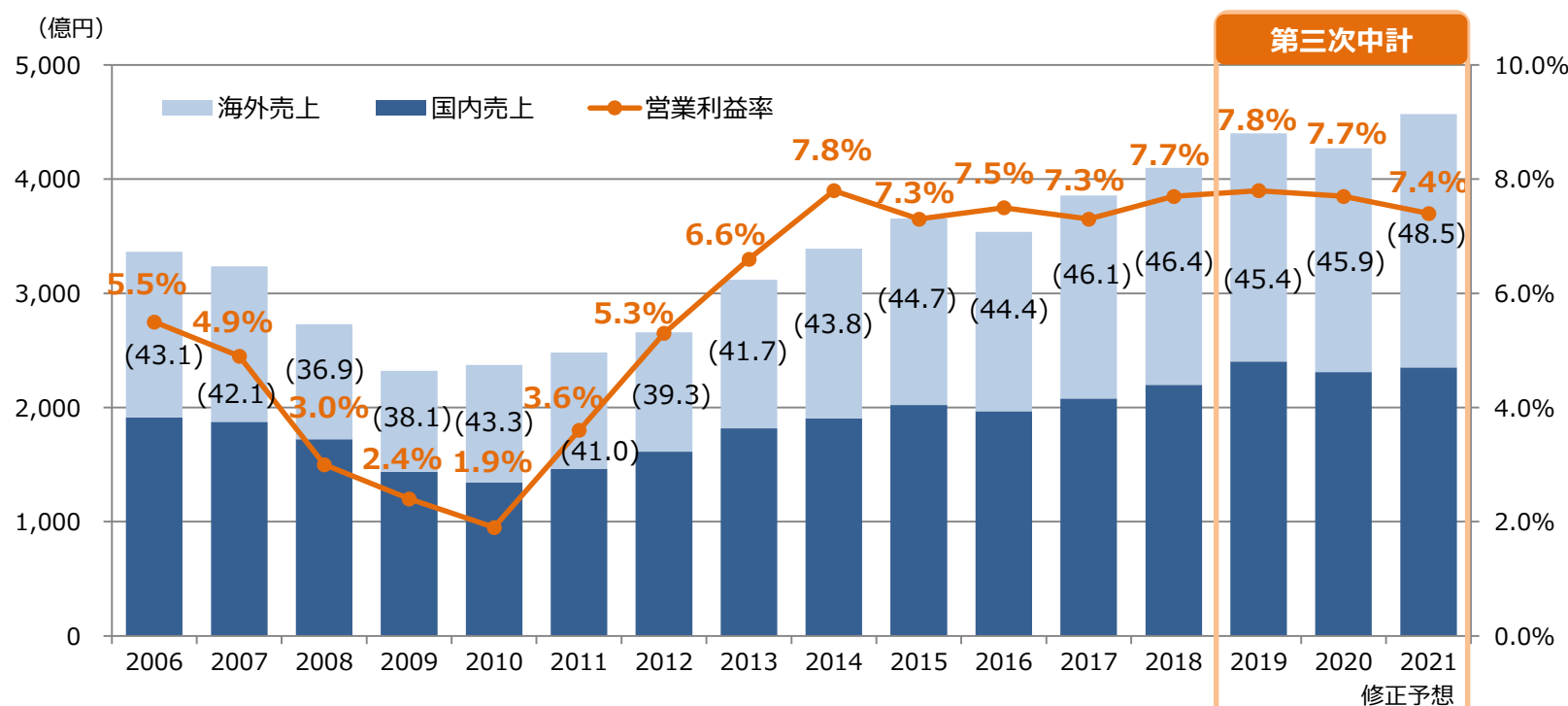
第三次中期経営計画(2019～2021年度)の進捗

- ・上期実績は、昨年のコロナ影響から回復し、予想を大きく上回った。
- ・通期予想については、売上高を上方修正し、中計目標を上回る見込み。利益は、原材料価格高騰やサプライチェーン問題の影響を考慮し、期初予想を据え置いた。

	21年上期 実績	21年上期 期初予想	21年通期 修正予想	21年通期 期初予想	中計目標
売上高	2,165	2,050	4,570	4,500	4,500
営業利益	143	113	340	340	375
営業利益率	6.6%	5.5%	7.4%	7.6%	8.3%
SVA (注1)	—	—	145	145	159
ROE (注2)	—	—	12.0%	12.0%	14.1%

(注1) 加重平均資本コスト(WACC)は6%、税率33%で計算

(注2) 株主資本コストは8%を目処



()は海外売上高比率を示す

為替レート	2020	2021 (修正予想)
1ドル	106.43	105.00
1ユーロ	121.97	125.00

は じ め に

2022年3月期 第2四半期（実績）

2022年3月期 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

2. 2022年3月期 第2四半期 決算ハイライト

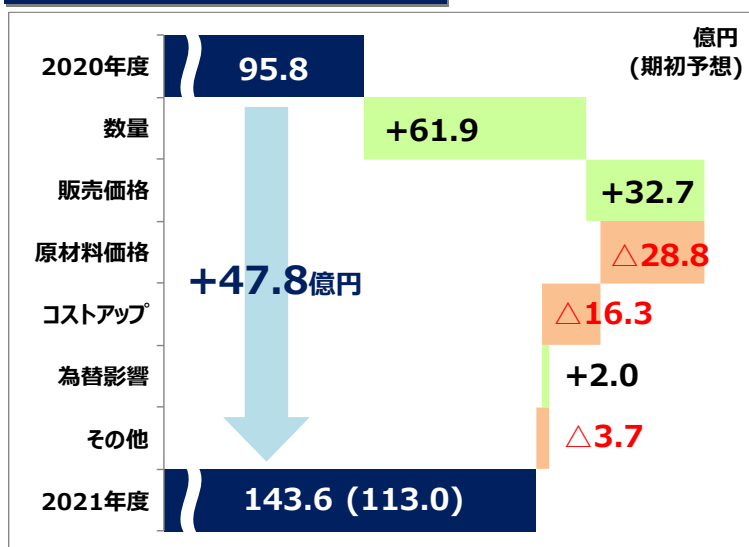


(億円、%)						
《上期連結実績》	上期実績	予想	予想比(額)	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	2,165 [2,128]	2,050	+115 [+78]	1,909	+256 [+219]	+13.4 [+11.5]
営業利益	143.6 [141.6]	113.0	+30.6 [+28.6]	95.8	+47.8 [+45.8]	+49.9 [+47.8]
経常利益	139.3 [137.3]	108.0	+31.3 [+29.3]	90.7	+48.6 [+46.6]	+53.6 [+51.4]
親会社株主に帰属 する当期純利益	91.4 [89.9]	71.0	+20.4 [+18.9]	58.1	+33.3 [+31.8]	+57.3 [+54.7]

為替レート	2020上期	2021上期
1ドル	108.24	108.45
1ユーロ	119.40	130.46

【 】内は、20年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

営業利益増減分析【連結】



要 約

連結では、売上、利益ともに期初予想を上回り、2019年度上期の過去最高を更新

売 上 高

・前年・予想を上回った（収益認識基準+21億円）
各セクターともコロナ影響からの回復により前年・期初予想を上回る。
欧米の好調な住宅市場による増収が大きく寄与。

営 業 利 益

・前年・予想を上回った（収益認識基準+1.3億円）
各セクターとも数量増と販売価格効果により前年・期初予想を大幅に上回った。

経 常 利 益

・営業増益もあり、前年・期初予想を上回った。

親会社株主に帰属 する当期純利益

・前年・期初予想を上回った。
特別損失は予想範囲内に収まり、前年比改善。

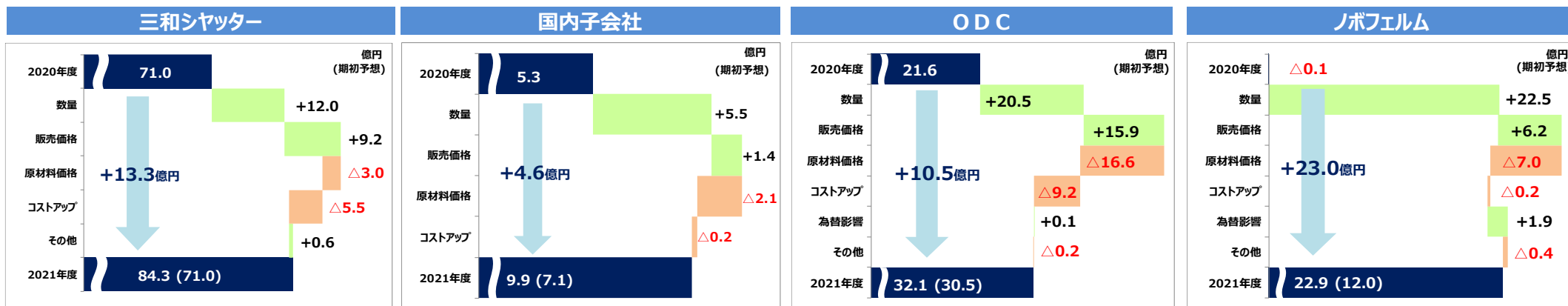
3. 2022年3月期 第2四半期 売上・営業利益実績（セクター別）



	【売上高】			【営業利益】				
	20年度 上期	21年度 上期	前年比 (率)	20年度 上期	利益率	21年度 上期	利益率	前年比 (率)
三和シャッター	873	931	+6.6	71.0	8.1	84.3	9.1	+18.8
国内子会社	234	233	▲0.4	5.3	2.3	9.9	4.3	+86.1
ODC (米国)	498 539	596 646	+19.7 +19.9	19.9 21.6	4.0	29.6 32.1	5.0	+48.6 +48.9
NF (欧州)	270 322	321 418	+18.8 +29.8	△0.1 △0.1	▲0.0	17.5 22.9	5.5	(+) (+)
アジア	29	33	+13.8	0.3	1.2	0.8	2.3	+124.5
連 結	1,909	2,165	+13.4	95.8	5.0	143.6	6.6	+49.9

為替レート	2020上期	2021上期
1ドル	108.24	108.45
1ユーロ	119.40	130.46

※各セクターには、相殺項目があるため、合計しても連結の数値とは一致しません



✓数量増と販売価格値上げにより原材料
上昇およびコストアップ分をカバーし、前年・
予想ともに上回った。

✓各社ともにコロナからの回復による数量増が
あり前年・予想ともにクリア。特に鈴木 S と
三和SW（間仕切）の回復が大きい。

✓好調が続く住宅市場による数量効果が大きい。
原材料価格の高騰は、ほぼ同額販売価格への
転嫁でカバーし、前年・予想ともに上回った。

✓欧州各国のコロナからの回復が顕著であり
数量が大きく伸びた。原材料価格上昇分
は販売価格に概ね転嫁し、前年・予想とも
に上回った。

は じ め に

2022年3月期 第2四半期（実績）

2022年3月期 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

4. 2022年3月期 通期予想ハイライト

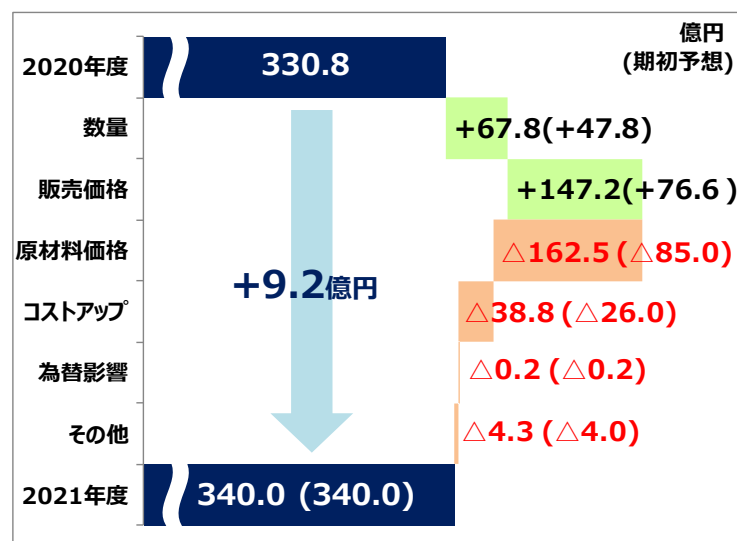


《通期連結予想》	通期予想	期初予想	予想比 (額)	前年実績	前年比(額)	(億円、%) (率)
売上高	4,570 [4,569]	4,500	+70	4,271	+299 [+298]	+7.0 [+7.0]
営業利益	340.0 [340.2]	340.0	±0.0	330.8	+9.2 [+9.4]	+2.8 [+2.9]
経常利益	327.0 [327.1]	327.0	±0.0	321.4	+5.6 [+5.7]	+1.7 [+1.8]
親会社株主に帰属 する当期純利益	216.0 [216.1]	216.0	±0.0	212.5	+3.5 [+3.6]	+1.6 [+1.7]

為替レート	2020	2021予想
1ドル	106.43	105.00
1ユーロ	121.97	125.00

【 】内は、20年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

営業利益増減分析【連結】



要 約

連結では、売上を70億円上方修正、各利益は期初予想を据え置く

売 上 高

・予想を上方修正し、+7.0%の増収予想
三和シャッターは+2.8%予想。ODCは値上げ影響もあり+15.5%（現地通貨ベース）、NFは+7.8%（現地通貨ベース）。各セクターとも販売価格値上げが大きな要因。

営 業 利 益

・期初予想通り+2.8%の増益予想
各セクターとも原材料価格の大幅な上昇が見込まれ、基本的には販売価格への転嫁で対応する。また数量効果が大きいものの、人件費アップやサプライチェーン混乱によるコストアップも大きい。期初予想利益は確保できる見込み。

経 常 利 益

・営業増益に加えて、持分法適用会社の業績回復もあり増益予想

親会社株主に帰属 する当期純利益

・特別損失は前年よりも減少する見込みであり、増益予想

5. 2022年3月期 通期 売上・営業利益予想（セクター別）



【売上高】

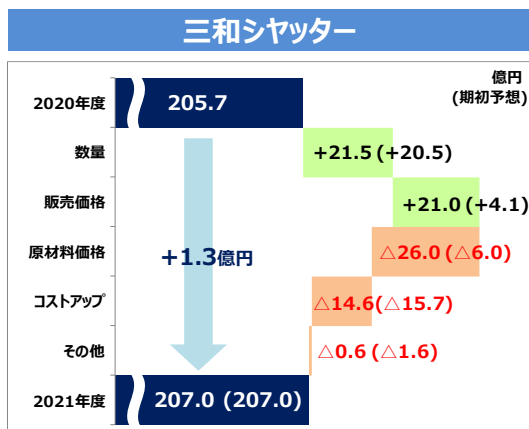
【営業利益】

(億円、百万\$、百万€、%)

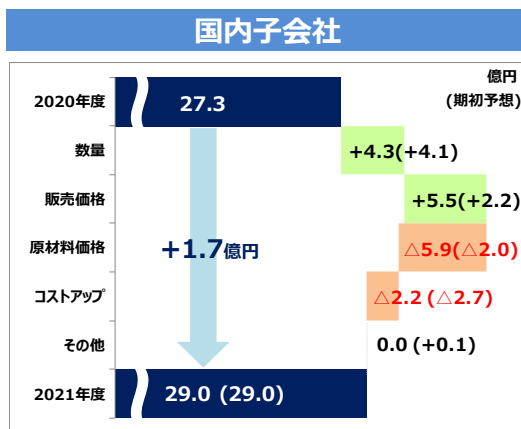
	20年度	21年度	前年比 (率)	20年度	利益率	21年度	利益率	前年比 (率)
三和シャッター	1,994	2,050	+2.8	205.7	10.3	207.0	10.1	+0.6
国内子会社	518	503	▲2.9	27.3	5.3	29.0	5.8	+6.3
ODC(米国)	1,102 1,172	1,272 1,336	+15.5 +13.9	72.7 77.3	6.6	77.3 81.2	6.1	+6.4 +4.9
NF(欧州)	592 722	638 798	+7.8 +10.5	25.3 30.9	4.3	29.9 37.4	4.7	+18.0 +20.9
アジア	66	85	+28.2	▲5.4	▲8.2	2.2	2.6	(+)
連結	4,271	4,570	+7.0	330.8	7.7	340.0	7.4	+2.8

為替レート	2020	2021予想
1ドル	106.43	105.00
1ユーロ	121.97	125.00

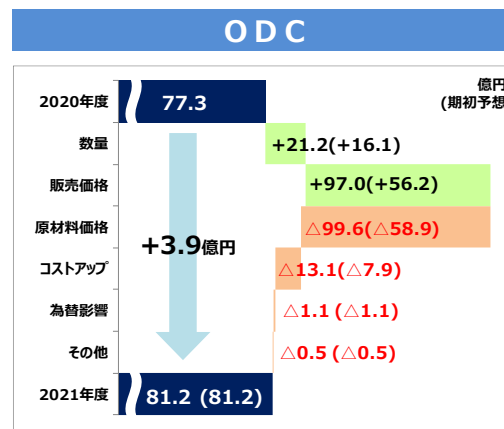
※各セクターには、相殺項目があるため、合計しても連結の数値とは一致しません



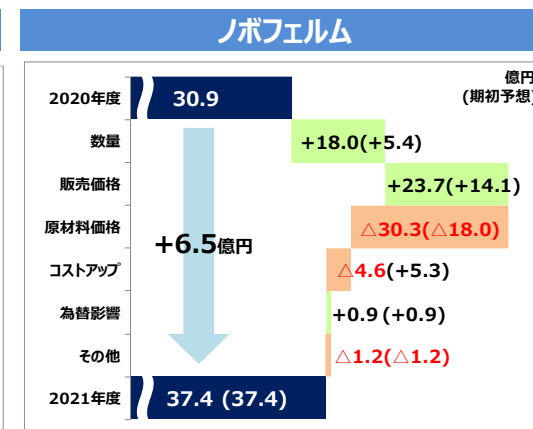
✓人件費などコストアップは数量効果でカバー。原材料価格の大幅上昇分は、販売価格への転嫁で対応。



✓原材料価格の上昇分は、販売価格へ転嫁する見込み。コストアップ分は数量増でカバーする見込み。



✓大幅な原材料価格の上昇分は概ね販売価格に転嫁できる見込み。数量増は予想以上を確保し、各種コストアップをカバーできる見込み。



✓原材料価格上昇分は可能な限り販売価格への転嫁で対応。需要回復による数量増によりコストアップ増加分をカバーする。

は じ め に

2022年3月期 第2四半期（実績）

2022年3月期 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

6. 基本戦略①：コアビジネスの事業領域拡大と強化（日本）



各事業分野でのポジション確立による、動く建材企業としての成長



基幹商品：シャッター、ドアの差益額確保と差益率の改善

- ・ 付加価値提案：高耐風圧、高耐震性、停電対応など気候変動、防災対応の提案
- ・ 適正価格維持：材料価格高騰に対応した価格転嫁による収益性の確保
- ・ 物流体制強化：首都圏再開発需要に向け、太田ドア工場物流棟を8月に稼働



戦略商品：間仕切、防災商品、環境建材など～グループ連携による拡大

- ・ 間仕切：電動Rブース(トイレブース)等コロナ対策商品の折込活動強化
- ・ 防水商品：防水シャッターの防火仕様追加や水害未然防止などの改修提案
- ・ 環境建材：クイックセーバー(シートシャッター)など脱炭素、気候変動対応商品の折込



サービス事業：法定検査の遅れを挽回し、巡航速度に回帰

- ・ 法定検査：検査後修理提案により、法改正による既存不適格物件への対応
- ・ 防水商品：メンテナンス提案の浸透による防水性能の維持・確保
- ・ 一般修理：商品の機能維持、安全性向上のための提案を強化
受付体制強化のため、新たにF T Sの受付窓口を札幌に設置



次の10年を見据えた体制強化：人材育成、販売、施工体制強化

- ・ 人材育成：研修を通じた商品知識・営業・製造スキルアップによる全体レベルアップ
- ・ 販売体制：エリア別のシェア拡大など戦略的なマーケティングに向けた戦力の強化
- ・ 施工体制：技術者確保と社内技術員増強、工法改善・システム化による効率化

6. 基本戦略①：コアビジネスの事業領域拡大と強化（米国）



ODC：コア事業の維持・拡大と共に、周辺事業分野への参入



ドア事業

住宅用Retrofit(改築向け)の強化

- ・大都市圏を中心に、代理店、販売店などチャネル拡大施策を継続実施
- ・代理店向けインセンティブの拡充や大手ホームセンター向け拡販によりシェア獲得

商業(非住宅)用ドアの拡大

- ・耐風圧製品、ハイスピードドアなど気候変動対応商品の品揃え強化と拡販

新ERP導入

- ・21年度は2工場に導入済、22年度以降に主力工場へ導入予定



開閉機事業

住宅用シェア拡大

- ・前年に大手ホームセンターとの協力強化により競合から奪取したシェアは本年も維持
- ・大手チェーン店のホームデリバリーサービス対応可能な宅配ボックス向け商品、各社のホームオートメーション対応のWi-Fi接続商品などを順次導入



自動ドア事業

製品競争力の強化

- ・高級品および廉価品ともに新ブランドによる新商品等を順次投入し、代理店拡大策を実施中

21年4月に買収したWon-Door社との統合計画

- ・横引きスライド方式の防火・防犯シャッターの大手メーカー
- ・自動ドアおよびドア事業の代理店を活用した事業拡大のため、営業・マーケティングを強化

6. 基本戦略①：コアビジネスの事業領域拡大と強化（欧州）



N F：産業用製品のさらなる強化とNF4.0によるデジタル化推進



ヒンジドア事業

- ・ コロナ影響でストップしていたRobust社における買収後の統合計画は、本年度再スタート（N Fとのクロスセリング、工場の生産性改善プログラムなど）
- ・ ドイツ、フランスでの欧州耐火ドア基準対応商品の継続的なレンジ拡大



ガレージドア事業

- ・ Wi-Fi接続可能なホームオートメーション対応商品をレンジ拡大中
- ・ フランスでD I Yビジネス向けの製品拡充
- ・ ドルトムント（ドイツ）、トーマティック（ドイツ）、マシュクール（フランス）など各工場での生産性向上プログラムを推進



産業用製品事業

- ・ 物流センターなど大型新規プロジェクトの受注強化
- ・ 耐火スライディングドア等の新商品投入による拡販
- ・ ドイツ、オランダ、フランスなどで実施中のサービス事業強化は順調に推移



デジタル化の推進

- ・ 販売システム：ドイツ以外への展開は順調に進捗
- ・ 製造、物流関連：デジタル化ツール活用による業務効率の改善施策を実施中

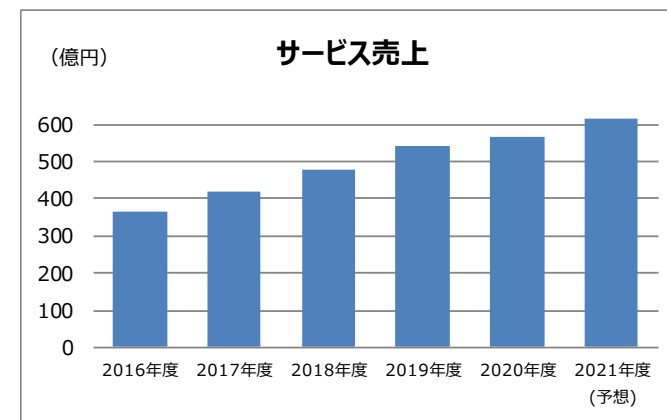
6. 基本戦略②：サービス分野の強化とビジネスモデルの拡大



サービス事業

各地域において、顧客ニーズに合わせたサービス事業を提供
新たな顧客開拓やビジネスモデルを拡大

	2020年度	2021年度（予想）
連結サービス売上	565億円	616億円



国内	・検査延期物件、未契約物件への法定検査提案強化 ・経年劣化による事故防止のため、耐用年数超物件への提案推進 ・物流物件など、竣工物件への提案強化によるストック市場の拡大 ・既存不適格物件撲滅に努め、社会インフラ維持・改善へ貢献 ・更なるCS向上のため、サービスマンの現場対応力向上に注力
ODC	・NS（米国・ドア直販店）：住宅用Retrofitとサービスの拡販 ・CDS（カナダ・ドア販工店）：多品種化によるサービスと施工拡大 ・DS（米国・自動ドア販売店）：地域に根付いたサービス展開 ・横引きドアのWon-Door社は直販体制のため、サービス事業にも強み
NF	・ドイツでのサービス事業体制の再編は順調に進展 ・フィールドサービスシステム：ドイツ（TST社）で導入完了、オランダ、フランス、ポーランドなどへもデジタル化推進に合わせて順次導入し、サービス事業の基盤拡大



6. 基本戦略③：アジア事業の基盤拡充



アジア

グループ各社の一体運営強化および連結対象事業の拡大

中国事業再構築による新工場（常熟）建設中
12月完成、2022年2月稼働予定



常熟工場起工式



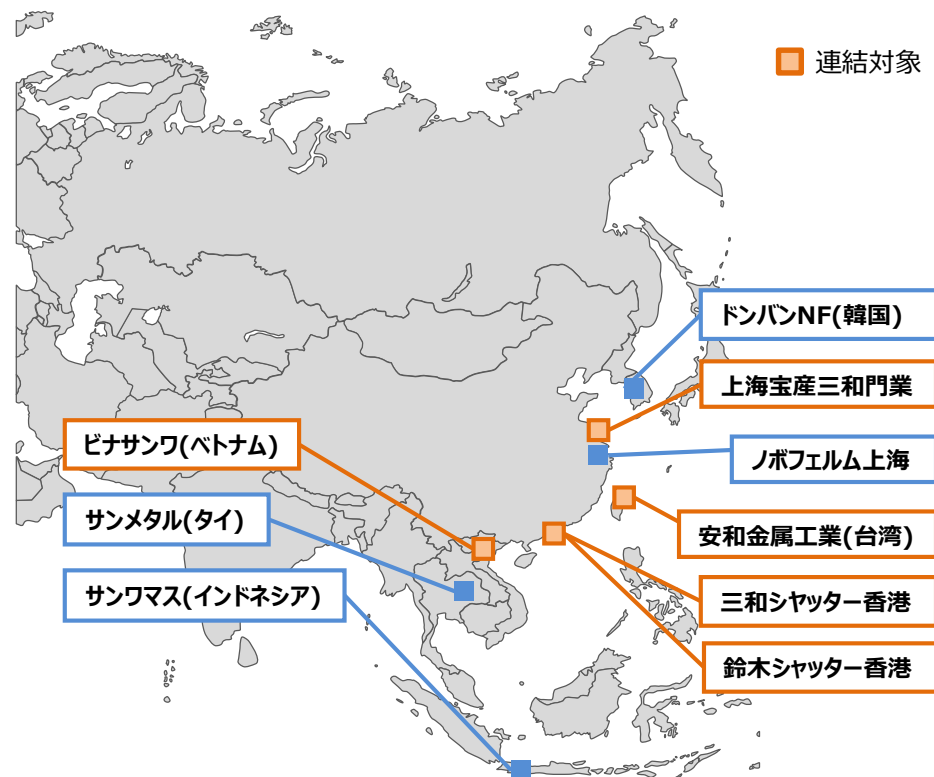
常熟工場完成予想図

(億円)

	売上				営業利益			
	2020年		2021年		2020年		2021年	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
連結計	29	66	33	85	0.3	△5.4	0.8	2.2

■ 2021年度業績進捗

上期の売上はわずかに期初予想に届かなかったが、前年からは大きく改善。通期では、各地域で順調に推移し、黒字化を達成する見込み。



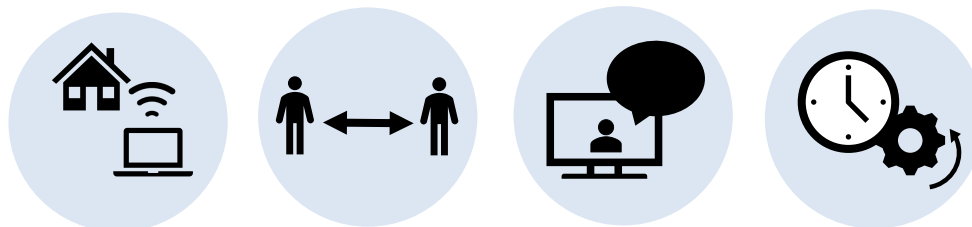
各社の状況

- 中国：工場建設を含む、上海地域での事業再編を
実行中であり、本年は業績も回復
- 香港：三和香港・鈴木香港のシナジーと業容拡大
- 台湾：新規ドア設備の導入による生産能力増強中
- ベトナム：新型コロナ感染拡大影響を受けながらも
事業再構築は順調に進展

6. 基本戦略④：働き方改革と生産性向上



業務効率化、働き方改革などにより生産性を改善し
ニューノーマルに対応した柔軟な働き方を実現



生産性向上に向けた取り組み

■物流体制の強化

- ・太田ドア工場物流棟の新設
集約保管により共同配送が可能に。
製品積込み時の環境を改善。
- ・物流管理システムの導入
受付から出荷までの情報をQRコードで
管理し、情報の見える化を実施。



物流管理システム：製品のQRコードを読み取ることで情報を確認可能。情報のデータ化により部門間の情報共有もスムーズに。

⇒配車管理の効率化を図り、物流車両の削減・
安定的な物流体制を実現

■施工性の向上

- ・ユニット工法、無溶接工法の推進
火気を用いない無溶接工法は安全性
が高く、改修現場にも対応。
- ・治具の新規開発
作業効率化・省力化を図る。
- ・施工工程管理システムの利用拡大
最新の工程を携帯端末から確認が可能。新機能を追加し、
更なる業務効率化を図る。



ユニット工法：工場で予め組立てた（ユニット化）部材を現場で施工

⇒施工品質・安全性の向上、施工時間の短縮を実現

ニューノーマルに対応した取り組み

テレワーク・テレビ会議システムの活用など、ニューノーマルに対応した職場づくりを推進。



テレワークの実施



テレビ会議システムの活用



アクリル板の設置



会議室の人数制限



出勤前の検温



共用部の定期的な除菌

6. 基本戦略⑤ ESGを推進し、社会からより信頼される企業体質へ



2021年5月

■ ESGマテリアリティの刷新

社会課題やステークホルダーからの要請の変化に伴い、ESGマテリアリティを見直し、3つのテーマ(ものづくり・環境・人)+グループの経営基盤として11個のESGマテリアリティに再特定。



■ 2030年CO2排出量削減目標の設定

Scope1+Scope2のCO2排出量を、2020年度比30%削減(三和シャッター工業)することを発表。

2020年度：22,425 t-CO₂

↓
2030年度：15,698 t-CO₂



2021年12月、太田ドア工場物流棟(新設)の屋根に太陽光発電設備を設置予定。

2021年6月

■ FTSEインデックス初選定

世界の代表的なESG投資指数「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初めて選定された。



2021年8月

■ サステナビリティ委員会の設置

グループCSR推進会議に代えて、三和ホールディングス代表取締役社長を議長とする「サステナビリティ委員会」を設置。サステナビリティ体制の強化と施策推進が目的。

2021年9月

■ 統合報告書2021発行

価値創造を支えるESGの取り組みについて紹介。特集として、商品を通じたニューノーマルへの貢献について掲載。



■ ESGミーティング開催

ステークホルダーダイアログの一環として、機関投資家を対象としたESGミーティングを開催。今後もESG活動に関する建設的な対話を通じて、企業価値向上に努めていく。

2021年内(予定)

■ 気候変動リスク開示拡充

気候変動に対する経営のレジリエンスを検証するため、リスク・機会のシナリオ分析を実施し、開示につなげる。TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)の賛同も予定。

は じ め に

2022年3月期 第2四半期（実績）

2022年3月期 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

7. 財務ハイライト



(百万円)

連結BS	20年度 上期実績	比率	21年度 上期実績	比率	前年増減額
流動資産	222,863	63.6	232,278	61.5	9,414
現金・現金同等物	75,233	21.5	82,003	21.7	6,769
売掛金、在庫	142,029	40.5	146,433	38.8	4,404
固定資産	127,783	36.4	145,127	38.5	17,343
投資有価証券	19,731	5.6	23,665	6.3	3,934
総資産	350,646	100.0	377,405	100.0	26,758
有利子負債	66,894	19.1	66,274	17.6	△619
その他負債	115,996	33.1	119,022	31.5	3,026
純資産	167,756	47.8	192,109	50.9	24,353

✓ M & A などによる

✓ 株式市場回復による時価
上昇によるもの

(百万円)

特損の状況	2020年度	2021年度	
	通期実績	上期実績	通期予想
固定資産処分損、売却損	124	20	160
事業再構築費用	350	8	140
子会社減損	284	0	0
関係会社整理損	10	2	2
その他	104	3	198
特別損失合計	872	33	500

✓ 海外子会社の事業再構築

7. 財務ハイライト



(百万円)

連結CF	20年度 上期実績	21年度 上期実績	前年増減額
税金等調整前当期純利益	9,109	13,907	4,797
減価償却費／のれん償却費	5,797	6,147	350
法人税等支払額	△6,536	△8,321	△1,785
運転資本	8,883	6,084	△2,799
その他	5,813	△8,181	△13,994
営業活動CF	23,067	9,636	△13,430
投資活動CF	△2,296	△12,589	△10,293
FCF（営業＋投資）	20,771	△2,952	△23,723
財務活動CF	△977	△4,311	△3,333
現金及び現金同等物期末残高	75,233	82,003	6,769

✓ 増収に伴う運転資本増加による資金減少のため

✓ M & A等の戦略投資が増加したため

株主還元

■ 配当

・2021年度配当見通し：上期17円、年間34円を予想（期初予想通り）

※配当性向：EPS（1株利益）の35%を目安

2021年度のEPS予想（97.8円）により、配当は前年同額を予想（配当性向34.8%）

■ 自社株取得

・方針：成長のための必要な戦略投資を行い、また手元資金を考慮しつつ自社株取得を検討

◆ 參考資料

参考資料1. 連結業績の概要（セクター別）



(百万円、%)

	2020年度									2021年度										
	上期			下期			通期			上期				下期(予想)			通期(予想)			
	利益率	増減率		利益率	増減率		利益率	増減率		期初予想		利益率	増減率		利益率	増減率		期初予想		利益率
売上高	190,949		(Δ4.1)	236,111		(Δ2.0)	427,061		(Δ3.0)	205,000	216,500		(13.4)	240,499		(1.9)	450,000	457,000		(7.0)
〔前年為替適用〕										205,000	[212,830]		[11.5]	[244,056]		(3.4)	[456,886]		[7.0]	
三和シャッター工業	87,344		(Δ6.7)	112,099		(Δ4.0)	199,443		(Δ5.2)	90,300	93,070		(6.6)	111,929		(Δ0.2)	205,000	205,000		(2.8)
その他国内子会社	23,403		(24.7)	28,364		(Δ12.5)	51,767		(1.1)	22,230	23,316		(Δ0.4)	26,953		(Δ5.0)	50,270	50,270		(Δ2.9)
ODC(米国)	53,877		(Δ4.5)	63,368		(2.1)	117,245		(Δ1.0)	61,309	64,598		(19.9)	68,972		(8.8)	129,570	133,570		(13.9)
ノボフェルム(欧州)	32,206		(Δ11.8)	39,960		(4.0)	72,167		(Δ3.7)	37,250	41,818		(29.8)	37,931		(Δ5.1)	76,750	79,750		(10.5)
アジア	2,888		(10.0)	3,710		(Δ2.3)	6,599		(2.8)	3,382	3,286		(13.8)	5,171		(39.4)	8,458	8,458		(28.2)
営業利益	9,579	5.0	(Δ13.4)	23,497	10.0	(1.5)	33,077	7.7	(Δ3.3)	11,300	14,356	6.6	(49.9)	19,643	8.2	(Δ16.4)	34,000	34,000	7.4	(2.8)
〔前年為替適用〕										11,300	[14,156]		[47.8]	[19,864]		(Δ15.5)	[34,020]		[2.9]	
三和シャッター工業	7,100	8.1	(Δ6.0)	13,470	12.0	(Δ1.1)	20,571	10.3	(Δ2.8)	7,100	8,434	9.1	(18.8)	12,265	11.0	(Δ8.9)	20,700	20,700	10.1	(0.6)
その他国内子会社	532	2.3	(162.3)	2,194	7.7	(Δ7.8)	2,727	5.3	(5.6)	711	991	4.3	(86.1)	1,908	7.1	(Δ13.0)	2,900	2,900	5.8	(6.3)
ODC(米国)	2,155	4.0	(Δ20.2)	5,578	8.8	(Δ11.9)	7,733	6.6	(Δ14.4)	3,055	3,210	5.0	(48.9)	4,905	7.1	(Δ12.0)	8,116	8,116	6.1	(4.9)
ノボフェルム(欧州)	Δ9	Δ0.0	(-)	3,101	7.8	(32.4)	3,091	4.3	(Δ16.3)	1,200	2,288	5.5	(+)	1,448	3.8	(Δ53.3)	3,737	3,737	4.7	(20.9)
アジア	33	1.2	(+)	Δ573	Δ15.4	(-)	Δ539	Δ8.2	(-)	Δ7	76	2.3	(124.5)	141	2.7	(+)	217	217	2.6	(+)
経常利益	9,069	4.7	(Δ15.9)	23,073	9.8	(1.7)	32,142	7.5	(Δ4.0)	10,800	13,927	6.4	(53.6)	18,772	7.8	(Δ18.6)	32,700	32,700	7.2	(1.7)
〔前年為替適用〕										10,800	[13,729]		[51.4]	[18,982]		(Δ17.7)	[32,712]		[1.8]	
三和シャッター工業	7,206	8.3	(Δ6.0)	13,577	12.1	(Δ1.1)	20,784	10.4	(Δ2.9)	7,200	8,549	9.2	(18.6)	12,350	11.0	(Δ9.0)	20,900	20,900	10.2	(0.6)
その他国内子会社	611	2.6	(144.2)	2,212	7.8	(Δ8.7)	2,824	5.5	(5.6)	750	1,035	4.4	(69.3)	1,945	7.2	(Δ12.1)	2,981	2,981	5.9	(5.5)
ODC(米国)	1,890	3.5	(Δ19.1)	5,441	8.6	(Δ11.0)	7,332	6.3	(Δ13.3)	2,646	2,819	4.4	(49.1)	4,383	6.4	(Δ19.4)	7,203	7,203	5.4	(Δ1.8)
ノボフェルム(欧州)	Δ303	Δ0.9	(-)	3,049	7.6	(34.2)	2,746	3.8	(Δ23.2)	1,100	2,267	5.4	(+)	1,282	3.4	(Δ57.9)	3,550	3,550	4.5	(29.3)
アジア	19	0.7	(+)	Δ548	Δ14.9	(-)	Δ528	Δ8.0	(-)	Δ31	60	1.8	(208.2)	86	1.6	(+)	147	147	1.7	(+)
持分法適用会社投資損益	Δ143		(-)	Δ285		(-)	Δ429		(-)	Δ142	Δ220		(-)	2		(+)	Δ218	Δ218		(+)
親会社株主に帰属する当期純利益	5,807	3.0	(Δ16.4)	15,444	6.5	(5.0)	21,251	5.0	(Δ1.8)	7,100	9,135	4.2	(57.3)	12,464	5.2	(Δ19.3)	21,600	21,600	4.7	(1.6)
〔前年為替適用〕										7,100	[8,985]		[54.7]	[12,829]		(Δ18.2)	[21,614]		[1.7]	
三和シャッター工業	4,803	5.5	(Δ5.7)	9,536	8.5	(0.2)	14,340	7.2	(Δ1.9)	4,800	5,659	6.1	(17.8)	8,540	7.8	(Δ10.4)	14,200	14,200	6.9	(Δ1.0)
その他国内子会社	361	1.5	(188.1)	1,498	5.3	(11.5)	1,860	3.6	(26.6)	542	652	2.8	(80.5)	1,378	5.1	(Δ8.0)	2,031	2,031	4.0	(9.2)
ODC(米国)	1,371	2.5	(Δ19.9)	918	1.4	(Δ79.7)	2,290	2.0	(Δ63.3)	1,984	2,097	3.2	(52.9)	3,299	4.8	(259.0)	5,397	5,397	4.0	(135.6)
ノボフェルム(欧州)	Δ267	Δ0.8	(-)	1,824	4.6	(27.0)	1,557	2.2	(Δ31.4)	725	1,726	4.1	(+)	723	1.9	(Δ60.3)	2,450	2,450	3.1	(57.4)
アジア	Δ28	Δ1.0	(+)	Δ612	Δ16.5	(-)	Δ640	Δ9.7	(-)	Δ43	36	1.1	(+)	69	1.3	(+)	105	105	1.2	(+)
持分法適用会社投資損益	Δ143		(-)	Δ285		(-)	Δ429		(-)	Δ142	Δ220		(-)	2		(+)	Δ218	Δ218		(+)

<欧米現地通貨>

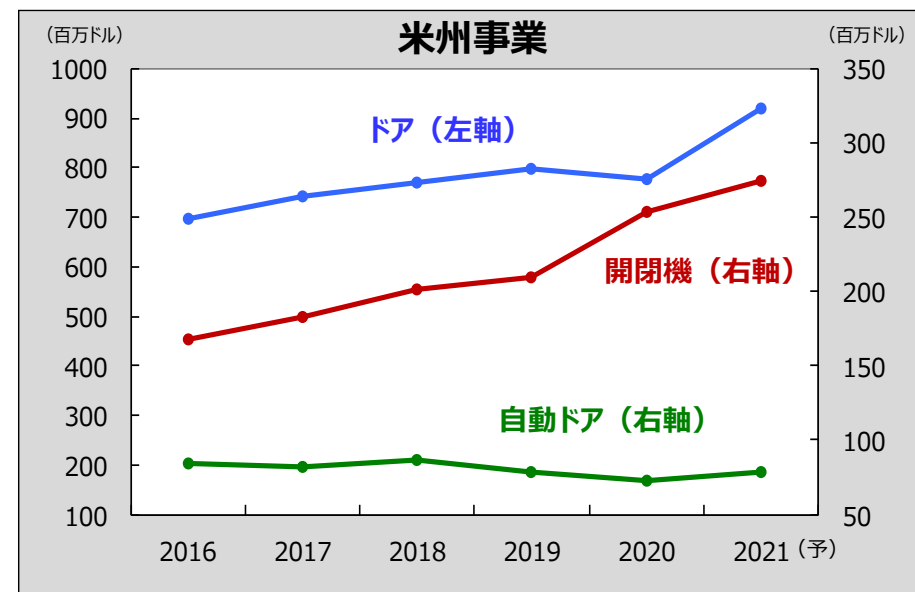
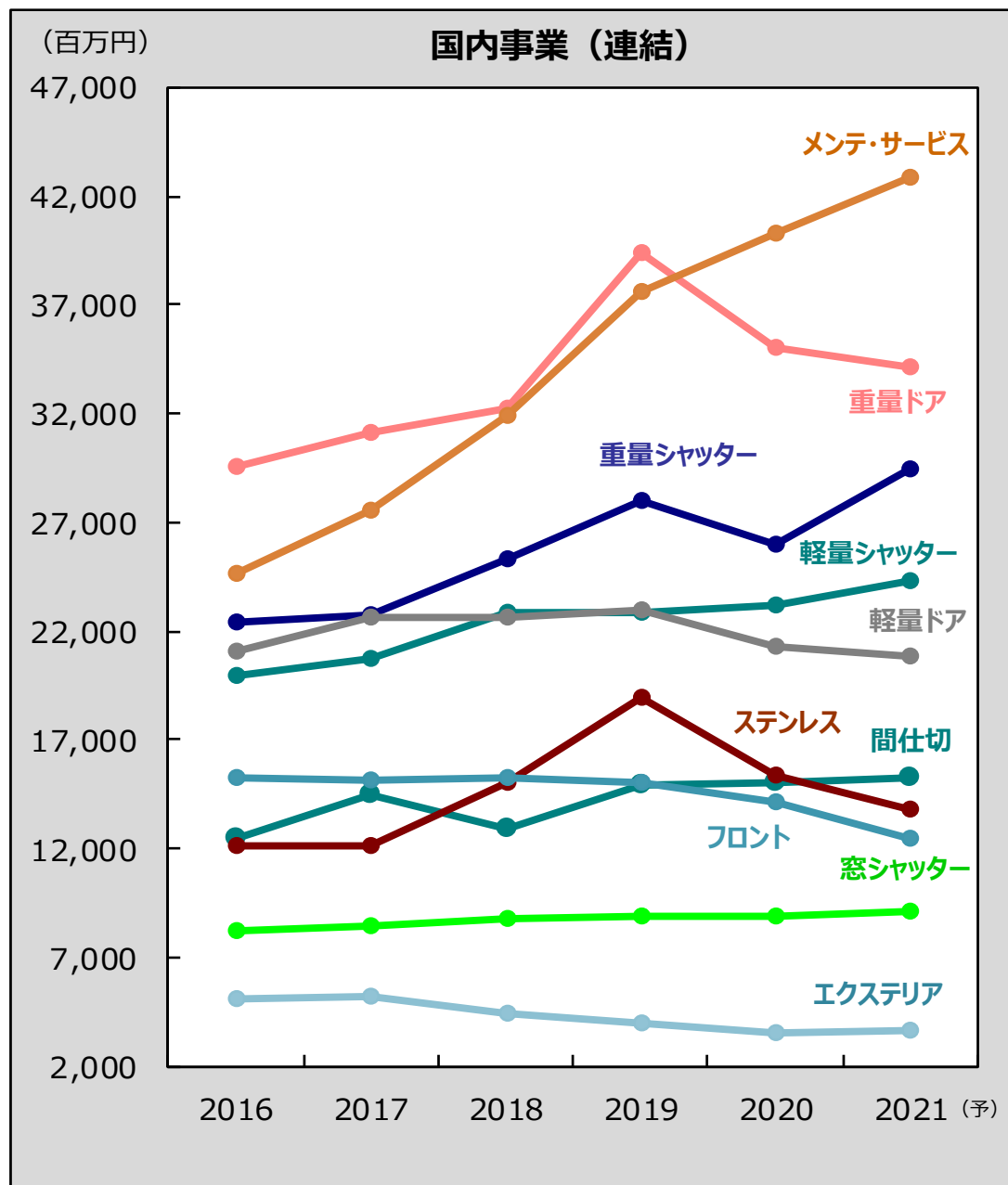
(千ドル、千ユーロ、%)

		2020年度								2021年度							
		上期		下期		通期		上期				下期(予想)		通期(予想)			
		利益率	増減率	利益率	増減率	利益率	増減率	期初予想	利益率	増減率	利益率	増減率	期初予想	利益率	増減率		
売上	ODC(米国)	\$497,755	(Δ2.9)	\$603,868	(5.6)	\$1,101,623	(1.6)	\$583,900	\$595,649	(19.7)	\$676,450	(12.0)	\$1,234,000	\$1,272,100	(15.5)		
	ノボフェルム(欧州)	€269,737	(Δ8.4)	€321,942	(0.9)	€591,680	(Δ3.5)	€298,000	€320,544	(18.8)	€317,455	(Δ1.4)	€614,000	€638,000	(7.8)		
営業	ODC(米国)	\$19,915	4.0 (Δ18.9)	\$52,749	8.7 (Δ9.3)	\$72,665	6.6 (Δ12.1)	\$29,100	\$29,603	5.0 (48.6)	\$47,696	7.1 (Δ9.6)	\$77,300	\$77,300	6.1 (6.4)		
	ノボフェルム(欧州)	Δ€83	Δ0.0 (-)	€25,432	7.9 (31.4)	€25,349	4.3 (Δ16.1)	€9,600	€17,543	5.5 (+)	€12,356	3.9 (Δ51.4)	€29,900	€29,900	4.7 (18.0)		

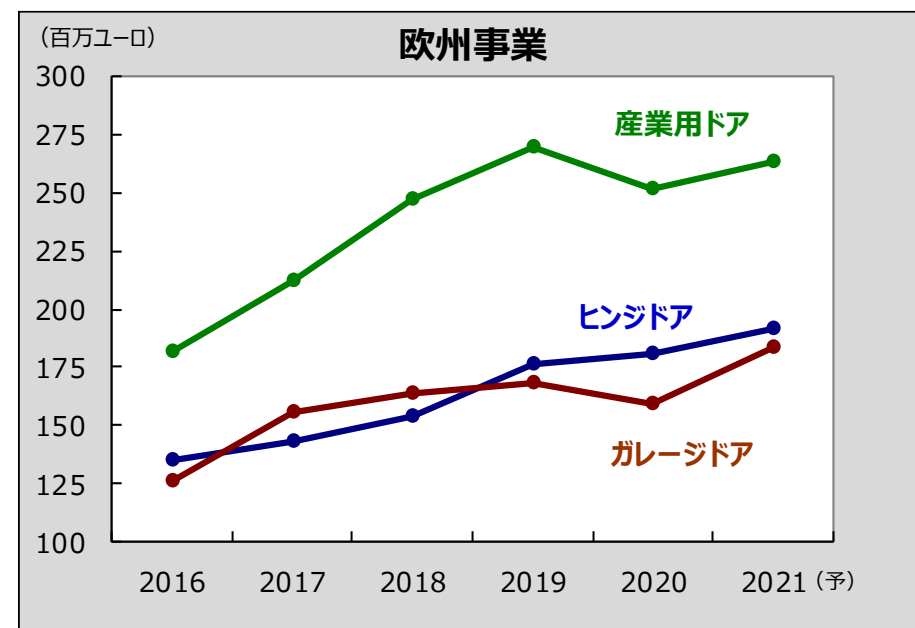
- 2021年度の〔〕内は、前年為替換算レート（USDドル・ユーロ）を適用した数値を示す。
- 数値は切り捨て。（）内は前年同期増減率、（+）は前年比増加、（-）は前年比減少。
- 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用。
- 三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しない。

為替レート	2020年度		2021年度	
	上期	通期	上期	通期(予想)
USDドル	108.24	106.43	108.45	105.00
ユーロ	119.40	121.97	130.46	125.00

参考資料2. 主要製品売上動向（セクター別）



※施工サービス・車両ドアはドアに含めて表示。Won-Doorは自動ドアに含めて表示。



参考資料3. 製品別受注高・売上高（三和シャッター工業）



（百万円・％）

	2020年度										2021年度									
	上 期			下 期			通 期				上 期			下 期（予想）			通 期（予想）			
	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比
軽 量 シ ャ ッ タ ー	(△3.6) 10,986	(△3.0) 10,622	12.2	(4.7) 11,646	(3.1) 11,826	10.5	(0.5) 22,632	11.3	(0.1) 22,448	11.3	(9.8) 12,065	(11.2) 11,811	12.7	(△1.8) 11,434	(△1.2) 11,688	10.4	(3.8) 23,500	11.0	(4.7) 23,500	11.5
重 量 シ ャ ッ タ ー	(5.2) 13,592	(△9.5) 10,228	11.7	(△1.4) 13,423	(△6.9) 13,849	12.4	(1.8) 27,015	13.5	(△8.0) 24,077	12.1	(0.7) 13,681	(28.6) 13,148	14.1	(7.4) 14,418	(5.8) 14,651	13.1	(4.0) 28,100	13.2	(15.5) 27,800	13.6
O S D	(10.4) 2,896	(△2.3) 2,215	2.5	(△4.0) 2,488	(9.2) 3,045	2.7	(3.2) 5,384	2.7	(4.0) 5,260	2.6	(1.4) 2,935	(14.4) 2,535	2.7	(3.1) 2,564	(△2.7) 2,964	2.6	(2.2) 5,500	2.6	(4.5) 5,500	2.7
シャッター関連商品	(△6.3) 6,597	(△14.2) 5,764	6.6	(6.8) 7,145	(△2.8) 7,464	6.7	(0.1) 13,742	6.8	(△8.2) 13,229	6.6	(14.2) 7,532	(12.8) 6,500	7.0	(12.9) 8,067	(△0.9) 7,399	6.6	(13.5) 15,600	7.3	(5.1) 13,900	6.8
ビル・マンションドア	(1.7) 27,009	(0.7) 23,672	27.1	(△0.1) 27,249	(△16.7) 31,182	27.8	(0.8) 54,258	27.0	(△10.0) 54,854	27.5	(△0.1) 26,972	(△4.2) 22,684	24.4	(10.2) 30,027	(△1.8) 30,615	27.4	(5.1) 57,000	26.8	(△2.8) 53,300	26.0
住 宅 ド ア	(△22.2) 1,536	(△23.1) 1,545	1.8	(△14.3) 1,513	(△13.4) 1,515	1.4	(△18.5) 3,050	1.5	(△18.6) 3,061	1.5	(5.2) 1,617	(1.8) 1,573	1.7	(11.2) 1,682	(7.3) 1,626	1.5	(8.2) 3,300	1.5	(4.5) 3,200	1.6
窓 製 品	(△1.1) 4,438	(△2.1) 4,374	5.0	(0.8) 4,375	(1.8) 4,442	4.0	(△0.2) 8,814	4.4	(△0.1) 8,817	4.4	(0.0) 4,439	(△0.5) 4,354	4.7	(6.5) 4,660	(4.6) 4,645	4.2	(3.2) 9,100	4.3	(2.1) 9,000	4.4
エクステリア製品	(△15.3) 1,671	(△16.3) 1,647	1.9	(△9.8) 1,728	(△7.3) 1,789	1.6	(△12.6) 3,399	1.7	(△11.8) 3,436	1.7	(1.1) 1,690	(0.2) 1,651	1.8	(4.7) 1,809	(3.3) 1,848	1.7	(3.0) 3,500	1.6	(1.8) 3,500	1.7
間 仕 切 製 品	(△3.8) 6,780	(△12.6) 4,910	5.6	(△10.4) 6,819	(14.3) 9,492	8.5	(△7.2) 13,600	6.8	(3.4) 14,403	7.2	(6.3) 7,207	(15.7) 5,683	6.1	(17.2) 7,992	(△8.2) 8,716	7.8	(11.8) 15,200	7.1	(△0.0) 14,400	7.0
ス テ ン レ ス 製 品	(△25.2) 3,621	(△17.9) 3,578	4.1	(△14.0) 3,902	(△33.3) 4,283	3.8	(△19.8) 7,524	3.7	(△27.1) 7,861	3.9	(△5.5) 3,422	(△15.5) 3,025	3.3	(1.9) 3,977	(△7.2) 3,974	3.6	(△1.7) 7,400	3.5	(△11.0) 7,000	3.4
フ ロ ン ト 製 品	(33.3) 1,495	(23.4) 1,095	1.3	(6.0) 1,650	(15.8) 1,714	1.5	(17.5) 3,145	1.6	(18.7) 2,809	1.4	(8.0) 1,615	(41.8) 1,553	1.7	(8.1) 1,784	(△4.0) 1,646	1.5	(8.1) 3,400	1.6	(13.9) 3,200	1.6
自動ドアエンジン	(△8.0) 1,189	(△1.9) 1,119	1.3	(4.7) 1,366	(2.1) 1,383	1.2	(△1.6) 2,555	1.3	(0.3) 2,503	1.3	(5.8) 1,258	(4.4) 1,168	1.3	(5.5) 1,441	(3.5) 1,431	1.3	(5.7) 2,700	1.3	(3.9) 2,600	1.3
メンテ・サービス	(1.3) 16,792	(△1.2) 15,308	17.5	(△1.5) 17,024	(△0.2) 18,416	16.4	(△0.1) 33,817	16.8	(△0.7) 33,724	16.9	(5.5) 17,719	(7.3) 16,425	17.6	(9.1) 18,580	(4.1) 19,174	17.1	(7.3) 36,300	17.0	(5.6) 35,600	17.4
そ の 他	(△33.3) 718	(△57.4) 1,261	1.4	(△24.7) 1,196	(207.4) 1,694	1.5	(△28.2) 1,915	1.0	(113.6) 2,955	1.5	(44.6) 1,039	(△24.3) 954	1.0	(13.7) 1,360	(△8.8) 1,545	1.4	(25.3) 2,400	1.1	(△15.4) 2,500	1.2
合 計	(△1.6) 99,325	(△6.7) 87,344	100.0	(△1.6) 101,529	(△4.0) 112,099	100.0	(△1.6) 200,855	100.0	(△5.2) 199,443	100.0	(3.9) 103,198	(6.6) 93,070	100.0	(8.1) 109,801	(△0.2) 111,929	100.0	(6.0) 213,000	100.0	(2.8) 205,000	100.0
	20年9月末手持残高			21年3月末手持残高			3月末手持残高 前年同期増減額				21年9月末手持残高			22年3月末手持残高(予想)			3月末手持残高 前年同期増減額			
手 持 残 高	100,210			90,136			1,807				103,763			98,735			8,599			

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

参考資料4. 製品別売上高（欧米）



《 ODC Group 業績》

(千US\$・%)

		2020年度						2021年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
			売上比		売上比		売上比		売上比		売上比		売上比
製品別売上高	ドア	(△4.1)		(△1.5)		(△2.7)		(15.5)		(13.7)		(14.5)	
		362,882	72.9	412,662	68.3	775,545	70.4	419,209	70.4	469,049	69.3	888,200	69.8
	開閉機	(6.2)		(32.7)		(20.4)		(29.5)		(△6.1)		(8.5)	
		103,202	20.7	149,428	24.7	252,631	22.9	133,671	22.4	140,365	20.8	274,000	21.5
	自動ドア	(△14.9)		(3.4)		(△5.4)		(35.0)		(60.5)		(49.6)	
		31,670	6.4	41,777	6.9	73,447	6.7	42,768	7.2	67,035	9.9	109,900	8.6
売上高		(△2.9)		(5.6)		(1.6)		(19.7)		(12.0)		(15.5)	
		497,755	100.0	603,868	100.0	1,101,623	100.0	595,649	100.0	676,450	100.0	1,272,100	100.0

1. ()内は前年増減率を示す。

2. 2021年度2Qより、自動ドアにWon-Door社売上を含めて表示。

《 NF Group 業績》

(千€・%)

		2020年度						2021年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
			売上比		売上比		売上比		売上比		売上比		売上比
製品別売上高	ヒンジドア	(3.5)		(2.8)		(3.1)		(14.2)		(△1.3)		(5.7)	
		82,489	30.6	98,610	30.6	181,100	30.6	94,166	29.4	97,334	30.7	191,500	30.0
	ガレージドア	(△18.2)		(7.5)		(△5.4)		(34.7)		(0.4)		(15.3)	
		68,888	25.5	89,911	27.9	158,800	26.8	92,801	29.0	90,299	28.4	183,100	28.7
	産業用ドア	(△9.3)		(△4.3)		(△6.7)		(12.9)		(△2.7)		(4.6)	
		118,359	43.9	133,421	41.4	251,780	42.6	133,577	41.7	129,823	40.9	263,400	41.3
売上高		(△8.4)		(0.9)		(△3.5)		(18.8)		(△1.4)		(7.8)	
		269,737	100.0	321,942	100.0	591,680	100.0	320,544	100.0	317,455	100.0	638,000	100.0

1. ()内は前年増減率を示す。

参考資料5. 外部環境



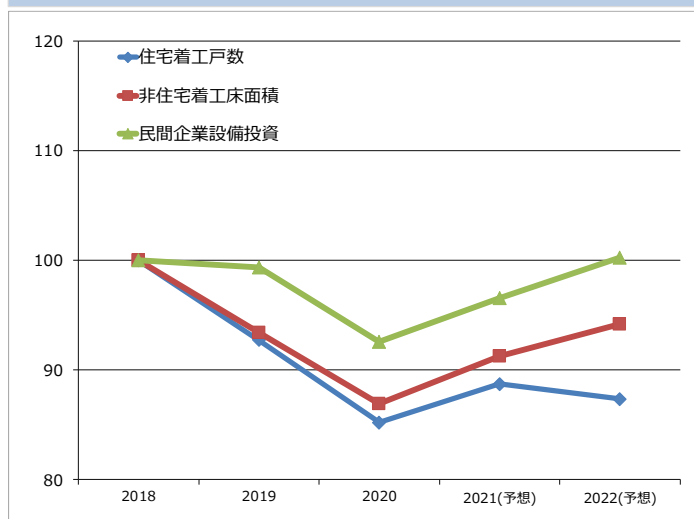
■ 建設環境

			2018		2019		2020		2021 予想		2022 予想	
日本	住宅着工戸数	千戸	953	0.7%	884	-7.3%	812	-8.1%	845	4.1%	832	-1.5%
	非住宅着工床面積	千㎡	46,037	-2.7%	43,019	-6.6%	40,030	-6.9%	42,020	5.0%	43,360	3.2%
	民間企業設備投資	10億円	91,065	1.0%	90,511	-0.6%	84,314	-6.8%	87,939	4.3%	91,281	3.8%
米国	住宅着工戸数	千戸	1,250	3.9%	1,290	3.2%	1,380	6.9%	1,565	13.4%	1,650	5.4%
	中古住宅販売戸数	千戸	5,340	-3.1%	5,340	0.0%	5,640	5.6%	6,000	6.4%	5,990	-0.2%
	設備投資	10億ドル	2,704	6.4%	2,822	4.3%	2,671	-5.3%	2,874	7.6%	3,032	5.5%
欧州	住宅建物投資（英独仏伊蘭）	百万1-円	551,680	2.3%	560,192	1.5%	528,789	-5.6%	560,557	6.0%	573,131	2.2%
	非住宅建物投資（英独仏伊蘭）	百万1-円	326,393	0.8%	333,525	2.2%	302,943	-9.2%	310,231	2.4%	321,393	3.6%
ドイツ	住宅建物投資	百万1-円	220,177	2.2%	224,270	1.9%	223,321	-0.4%	226,262	1.3%	225,853	-0.2%
	非住宅建物投資	百万1-円	97,332	1.1%	99,002	1.7%	96,601	-2.4%	92,681	-4.1%	93,608	1.0%

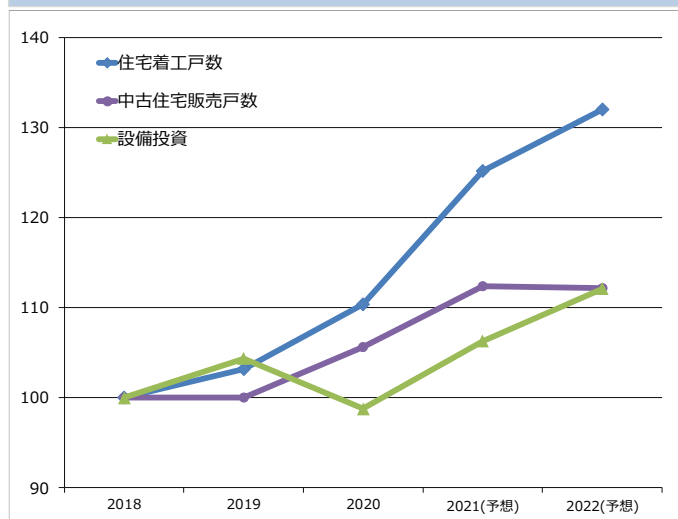
※出典：（日）国土交通省2021.09、内閣府2021.9、建設経済研究所2021.07（米）商務省2021.09、National Association of Realtors2021.07、（欧）Euroconstruct2021.06
 ※日本は年度ベース（4-3月）、米欧は暦年ベース（1-12月） 日米の2020設備投資予想はニッセイ基礎研究所2021.09

■ 建設環境の推移（2018年=100としたときの指数）

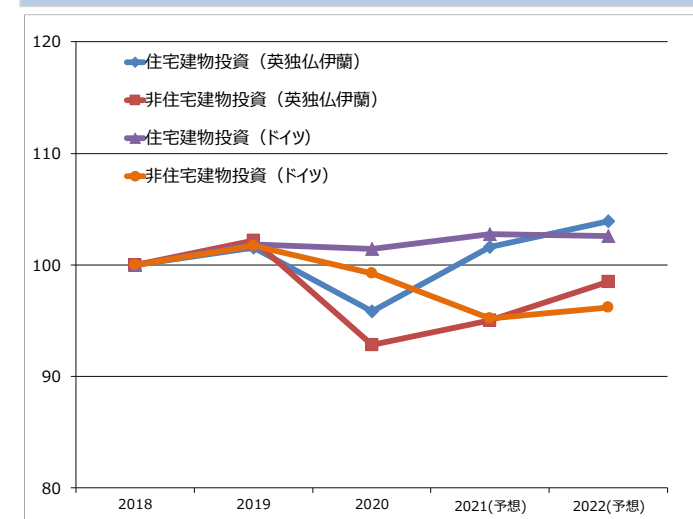
日 本



米 国



欧 州



参考資料6. 主要経営指標



(百万円、%)

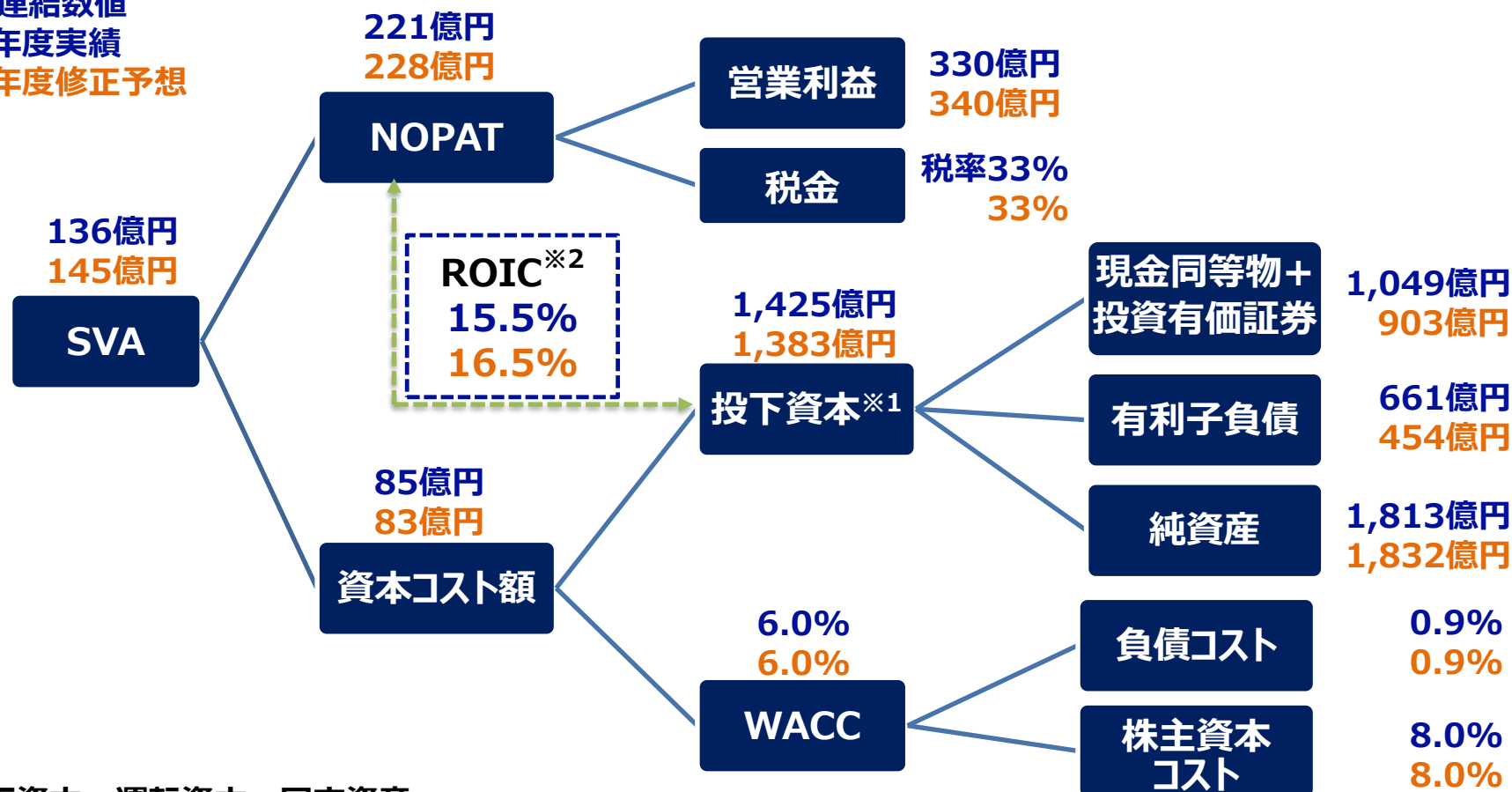
		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
									期初予想	修正予想
売上高	(百万円)	339,045	365,615	353,922	385,673	409,990	440,161	427,062	450,000	457,000
営業利益	(百万円)	26,334	26,870	26,440	28,322	31,593	34,218	33,077	34,000	34,000
親会社株主に帰属する純利益	(百万円)	12,857	14,627	17,070	18,280	20,910	21,647	21,252	21,600	21,600
売上高営業利益率	(%)	7.8%	7.3%	7.5%	7.3%	7.7%	7.8%	7.7%	7.6%	7.4%
ROE：純利益/純資産（期首・期末平均）	(%)	10.7%	11.4%	12.7%	12.7%	13.5%	13.3%	12.4%	12.0%	12.0%
自己資本比率（期末）	(%)	39.1%	41.7%	43.0%	45.2%	47.4%	46.3%	47.9%	47.8%	48.0%
期末純資産	(百万円)	126,748	130,334	139,906	151,121	161,604	165,634	181,387	183,264	183,264
期末総資産	(百万円)	323,327	310,269	323,393	331,686	338,432	354,023	375,160	380,000	378,000
期末有利子負債	(百万円)	88,484	70,798	74,739	65,945	61,217	63,730	66,194	55,100	45,379
DELシオ：有利子負債/純資産	(倍)	0.70	0.54	0.53	0.44	0.38	0.38	0.36	0.30	0.25
SVA(Sanwa Value Added)	(百万円)	7,770	8,290	8,057	9,026	12,693	13,974	13,609	14,472	14,452
EPS：1株純利益	(円)	54.1	63.1	74.6	80.9	92.9	97.1	96.2	97.8	97.8
発行済株式数(期中平均)	(千株)	237,694	231,923	228,782	225,761	224,979	222,852	220,881	220,892	220,892

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVA的数値。

SVA

SVAは、当社独自の経済的付加価値指標として2001年より採用
株主・債権者の期待収益を意識した事業運営を行うことを目標

数値は連結数値
2020年度実績
2021年度修正予想



※1 投下資本 = 運転資本 + 固定資産
= 純資産 + 有利子負債 - (現金同等物 + 投資有価証券)

ROIC = 税引後営業利益(NOPAT) / 投下資本 × 100

※2 ROICで用いる投下資本は、現金および現金同等物、投資有価証券を除いて算定

参考資料8. 設備投資額と減価償却費



《連結の設備投資額と減価償却費》

(百万円)

	2019年度		2020年度		2021年度 (予想)	
	上期	通期	上期	通期	上期 (実績)	通期 (予想)
設備投資額	3,550	8,419	3,557	8,770	3,789	12,931
三和ホールディングス	119	296	177	1,379	195	1,960
三和シャッター工業	828	1,805	1,014	2,128	977	2,730
国内連結子会社	142	379	179	256	71	408
為替レート ()内は千ドル表示	109.97 (\$15,762)	109.24 (\$29,633)	108.24 (\$12,364)	106.43 (\$27,114)	108.45 (\$13,037)	105.00 (\$30,780)
ODCグループ	1,733	3,237	1,338	2,885	1,413	3,232
為替レート ()内は千ユーロ表示	124.07 (€5,790)	122.15 (€21,933)	119.40 (€6,434)	121.97 (€16,470)	130.46 (€7,681)	125.00 (€30,552)
Novoformグループ	718	2,679	768	2,008	1,002	3,819
アジア連結子会社	8	20	80	110	128	782
減価償却費	5,126	11,562	5,797	11,575	6,147	12,300
三和ホールディングス	262	534	265	538	266	536
三和シャッター工業	880	1,937	973	2,154	1,078	2,403
国内連結子会社	185	429	164	345	159	390
	(\$15,482)	(\$31,697)	(\$18,613)	(\$34,519)	(\$17,390)	(\$34,938)
ODCグループ	1,702	3,462	2,014	3,673	1,886	3,668
	(€10,783)	(€23,358)	(€12,871)	(€26,285)	(€13,214)	(€25,464)
Novoformグループ	1,337	2,853	1,536	3,206	1,724	3,183
アジア連結子会社	39	84	43	92	41	113
のれん償却額	717	2,260	797	1,564	991	2,005

参考資料9. トピックス①

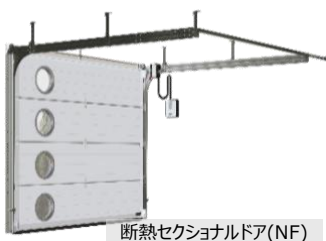


商品・サービスを通じて気候変動・防災・新しい生活様式（ニューノーマル）に貢献していくことで、サステナブルな社会の実現を目指します。

気候変動

省エネルギー

- 高速シートシャッター
- 気密シャッター
- 断熱オーバースライダー
- ドックレバラー
- 窓シャッター（一部）
- 緑化商品



緩和

温室効果ガスの排出を抑制する

適応

気候変動がもたらすさまざまな現象に対応する

水害

ウォーターガードシリーズ

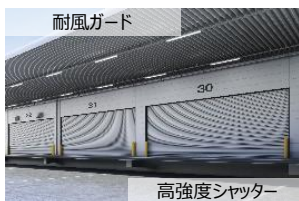
- 防水シャッター
- 防水ドア
- 防水板、防水シート



風害

耐風ガードシリーズ

- 高強度シャッター、OSD
- 高耐風圧窓シャッター
- 高耐風圧軽量シャッター



防災

火災

- 防火・防煙シャッター
- 防火ドア
- 遮煙商品
- 防火アルミフロント
- 防火設備の定期検査報告制度



地震

- マンションドア耐震仕様
- 耐震スチールドア
- シート製たれ壁
- 既設重量シャッター用の落下リスク低減対策



停電

- シャッター開放用電源供給システム



避難

- 避難所間仕切



ニューノーマル対応

非接触

- 自動ドア
- 開き戸・引き戸
- トイレブース
- 高速シートシャッター
- マンションハンズフリーシステム



抗菌・抗ウイルス

- トイレブース
- 開き戸・引き戸
- 高速シートシャッター



非対面

- 集合住宅向け宅配ボックス
- 戸建て住宅向け宅配ボックス
- マンションドア
宅配ロッカー付き仕様



換気

- 窓シャッター
- オーニング
- マンションドア



参考資料9. トピックス②



Women's Choice Award®を
10年連続で受賞！

The Genuine. The Original.



オーバーヘッド社は、“Woman's Choice Award” ガレージドア部門において10年連続で1位を受賞し、「最も人に勧めたいアメリカのガレージドア」として選ばれました。
ウーマンサーティファイド社が主催しているこの賞は、20万人以上の女性を対象に調査したものです。

「RブースTR40 電動タイプ」が
“超”モノづくり部品大賞の奨励賞を受賞



三和シャッター工業は、非接触でドアを自動開閉することができるトイレブース「RブースTR40 電動タイプ」がモノづくり日本会議と日刊工業新聞社が主催する「2021年“超”モノづくり部品大賞」において、「奨励賞」を受賞しました。

マンション各住戸玄関一体型宅配ボックスが
グッドデザイン賞を受賞！



三和シャッター工業は、マンション各住戸玄関一体型宅配ボックス「スルタク（THROUGH TAKU）」がグッドデザイン賞を株式会社タカラレーベンと共同受賞しました。